

## 2 定義（案）

用語	意義	資料3の趣旨・要点該当ページ
固定的な性別役割分担意識	男女を問わず個人の能力等によって役割を決めることが適当であるにもかかわらず、「男は仕事・女は家庭」、「男性は主要な業務・女性は補助的業務」等のように、男性、女性という性別を理由として、役割を分ける考え方のことをいう。	1・2・8 ・9
無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）	誰もが潜在的に持っている思い込みのことをいう。育つ環境、所属する集団の中で無意識のうちに脳にきざみこまれ、既成概念、固定観念となっていく。	1・2・8
男女共同参画	男女が、社会の対等な構成員としてお互いを尊重し合い、自らの意思によって家庭、学校、職場、地域その他の社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保されることにより、男女がその個性及び能力を十分に発揮することができ、等しく政治的、経済的、社会的及び文化的利益を受け、かつ、共に責任を担うことをいう。	2～4・7 10～18
市民	市内に居住し、通学し、若しくは通勤する者をいう。	3・4・ 13～17
事業者	市内において事業を行う個人又は法人その他団体をいう。	3・5・ 13～17
教育関係者	保育園・幼稚園、学校教育等、教育現場に関わる者をいう。	3・6・ 13～17
地域団体	町会・自治会、PTA等、市民を主な構成員として市内において自発的で自律的な活動を行う団体をいう。	3・7・ 13～17
市民等	市民・事業者・教育関係者・地域団体をあわせたものをいう。	10・12
セクシュアル・ハラスメント	性的な言動により相手方を不快にさせ、若しくはその生活環境を害し、又は性的な言動に対する相手方の対応によりその者に不利益を与えることをいう。	2・8
ドメスティック・バイオレンス(DV)	配偶者、元配偶者または事実婚のパートナーなど親密な関係にある男女間における暴力のことをいう。	8
デートDV	恋人同士など結婚していない男女間で起こる暴力のことをいう。	
ワーク・ライフ・バランス	誰もがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭生活、地域生活等との調和を保ち、人生の各段階に応じて多様な生き方を選択及び実現できることをいう。	2・5